

講義科目名称： 母性看護学援助論Ⅱ

授業コード： 6630300300

英文科目名称： Advanced Nursing Maternal-Infant Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎常盤洋子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年 【授業時間】 30時間 【担当教員】 【氏名】 ◎常盤 洋子 増澤 祐子 【所属】 新潟県立看護大学 同上 【研究室】 320 【メールアドレス】 yotokiwa@niigata-cn.ac.jp 【本学の科目区分】 専門分野 【D P 1】 ◎ 【D P 2】 ○ 【D P 3】 ○ 【D P 4】 ○ 【D P 5】 【D P 6】
------	---

到達目標	1. 母性看護学・助産学研究の動向を説明できる。 2. 文献のクリティークを通して母性看護学・助産学研究における課題を説明できる。 3. 母性看護学・助産学研究における研究方法を説明できる。 4. 現代社会における母性看護学・助産学研究の動向を理解し自己の研究課題を探究できる。
授業概要	講義、先行研究論文、グループ討議、プレゼンテーションを通して、母性看護学研究を概観することによって、自己の研究課題や研究の背景、問題の所在、研究の意義を明確にしていく。
授業計画	1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：オリエンテーション 学修内容：学習の進め方 備考：常盤・増澤 2-6 授業内容 授業形態：演習（プレゼンテーション・討議） 学修課題：母性看護学研究の動向 学修内容：国内外の文献検索、文献レビュー 備考：常盤・増澤 7-10 授業内容 授業形態：演習（プレゼンテーション・討議） 学修課題：母性看護学研究における課題 学修内容：文献クリティーク 備考：常盤・増澤 11-12 授業内容 授業形態：演習（プレゼンテーション・討議） 学修課題：母性看護学の発展に寄与する研究方法の検討 学修内容：母性看護学研究における研究方法 備考：常盤・増澤 13-15 授業内容 授業形態：演習（プレゼンテーション・討議） 学修課題：自己の研究課題の明確化 学修内容：自己の研究課題と研究計画、研究の流れ 備考：常盤・増澤
事前・事後学習	事前学修：事前に関心のある研究論文や著書を読んで自己の研究課題に関する情報を集めておく。 事後学修：授業を振り返り、自己の研究課題について研究ノートを作成する。
評価方法、評価基準	到達目標 1～4 に対して、プレゼンテーション資料の内容 30%、討論の内容 20%、自己の研究課題に関するレポート50%で評価する。
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	必要に応じ適宜紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前に連絡する。 プレゼンテーション資料は人数分コピーし、授業前に配布する。 プレゼンテーション、ディスカッションは学生が進行する。
教員からのメッセージ	本科目は自身の研究テーマの明確化を念頭におき、学生が自主的・主体的に学習を深化させることを期待する。
オフィスアワー	随時対応する（メール等で調整）。